

【開催】川の再生交流会 2020

テーマは「川の国埼玉から
プラスチックごみゼロへ」

令和2年2月1日(土)、さいたま市民会館
うらわにおいて、地域で河川の清掃や環境教育
などに取り組む「川の国応援団」が一堂に会し
て情報交換を行う「川の再生交流会」を開催し、
約450名の方にご来場いただきました。



受付で来場プレゼントを
お渡ししました。



司会は埼玉県立浦和第一女子
高校アナウンス部のお二人



大勢のご来場ありがとうございました。

◆第1部 全体会：基調講演・活動発表



←〈基調講演〉「陸域～河川
～海域のマイクロプラステ
ックの動態」
東京理科大学理工学部土木
工学科教授 二瓶泰雄氏

→ 〈活動発表〉「プラスチック
ごみへの取組と学生との協働」
草加市カーヌー協会草加パドラーズ
獨協大学経済学部国際環境経済学
科米山ゼミ「伝右川再生に向けた支
援プロジェクト」チーム



◆第2部 ポスターセッション ◆第3部 分科会



38の団体
や学校にポ
スターを掲
示いただき、
たいへん好
評でした。

第3部分科会では6つのテーマに沿
って分かれ、シニアと学生が 共同で
企画・運営を行い、活発な意見交換
が行われました。各分科会において
冒頭20分程度「プラスチックごみ」
をテーマに話し合いを行いました。



発行 埼玉県環境部水環境課
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 (第3庁舎1階)
TEL : 048-830-3088 FAX : 048-830-4773
E-mail : a3070-03@pref.saitama.lg.jp



川の国応援団
のHPは
こちら
から



川の国応援団通信



第14号

令和2年
3月27日
発行

お知らせ

川の再生交流会
にご来場されな
かった方にも!



オリジナル
タオルマフラー
プレゼント♪

※申請書を
ご提出ください

応援団
帽子



応援団
Tシャツ



応援団
フライン



古くなったら

申請いた
だければ新しいもの
を提供できます!!

いずれも在庫には
上限があります
お問合せください

コラム

もし「川の国応援団」が違う名称だったら

2/1の川の再生交流会にご参加いただいた皆さん、お配りしたタオルマフラーには、英語で"SAITAMA RIVER SUPPORTERS"というプリントがあるのをご確認いただけましたか？これは県庁内の国際課に「川の国応援団」を英訳してもらったもの。このグッズが川の国応援団の皆さまの団結をさらに強め、また川の清掃など、皆さまが活躍される川の再生活動の現場でぜひ活用いただきたい。そんな想いを込めて作成したものです。

さて今回応援団通信を作成するにあたり、応援団発足時の「川の国応援団」以外の名称候補の一覧を発見しました。そこからほんの一部だけ、英語の表現を含む候補に限って、ご紹介します。

「クリスタルクラブ」「彩の国清流キーパーズ」「ウォータークリーニング彩の国」「川の国クリエイイト団」「水辺パートナーズクラブ」「リバーミニスター（川の大臣）」...

ちなみに国際課に依頼し、"SAITAMA RIVER SUPPORTERS"以外に出てきた候補案は次の2つ。

"SAVE SAITAMA'S RIVERS（埼玉の川を救おう）"

"I SUPPORT SAITAMA:THE LAND OF RIVERS（私は埼玉、川の国を応援します）"

どうやら「応援団」という表現は英語に訳すのが難しいようで、意識でいくつかご用意いただいたものです。もし「川の国応援団」が違う名称になっていたら... みなさんはどう思われるでしょうか？

浄化槽法改正

《令和2年4月 施行予定》

浄化槽法が改正されます！普及啓発に御協力ください。

テキスト公開

検定中・上級編は、水環境課作成の検定用オリジナルテキストをもとに問題を作成してきました。テキストは検定申込者にのみ郵送し、それ以外の方の目に触れる機会がありませんでしたが、中・上級編の終了を機に、水環境課ホームページにテキストを公開しました。川に関する知識を深めるための一助になる内容になっています。ぜひチェックしてみてください。

川の国埼玉検定の歴史と

新しいアドバイザー制度の開始



以降、毎年環境イベントへのブース出展や県庁オープンデー企画としての実施を積み重ね、子どもたちに川に関する基礎

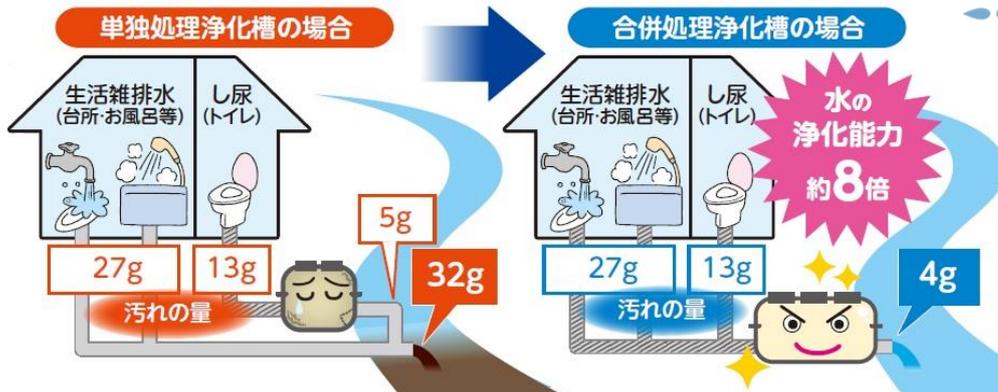
川の国埼玉検定は子どもたち向けの入門編から始まりました。初回は平成22年9月、「みどり」と川の再生埼玉フォーラム in 嵐山」の中の一企画として実施されました。

川に関する全般的な知識や生活排水対策等に関する専門的な知識を問う中・上級編。中・上級編の受検者のうち、上級合格者を「彩の国水すましアドバイザー」として認定し、環境学習の講師など川の再生活動団体への支援に御協力いただきました。

知識に触れてもらう機会をつくってきました。入門編実施の翌年の平成23年1月、河川に関する活動が5年以上ある方を対象に川の国埼玉検定中・上級編の第1回が行われました。

「彩の国水すましアドバイザー」は平成24年度に「川の国アドバイザー」と名称を変更し、検定中・上級編の実施も令和元年の実施で10回を数えました。検定開始以来、検定上級合格者は100人を超え、令和元年度時点の川の国アドバイザー登録者数は112人となります。

多くの方にご利用いただいた川の国アドバイザー制度は令和元年度をもって終了し、令和2年度より新しい制度「埼玉県環境アドバイザー」制度に統合されます。詳細は4月以降、環境政策課ホームページを参照いただき、新制度もぜひご利用いただけますようお願いいたします。



単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に転換すると、川に流す汚れをどのくらい減らせるでしょう？



合併処理浄化槽に転換すると川に流す汚れを約1/8に減らせます